

漁海況情報

平成27年9月7日 第11号 (通巻571号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

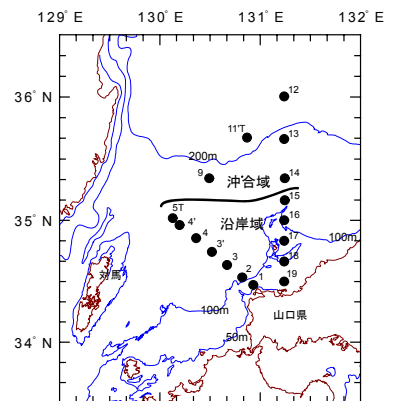
【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【くろしおによる海洋観測】

9月2~3日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。

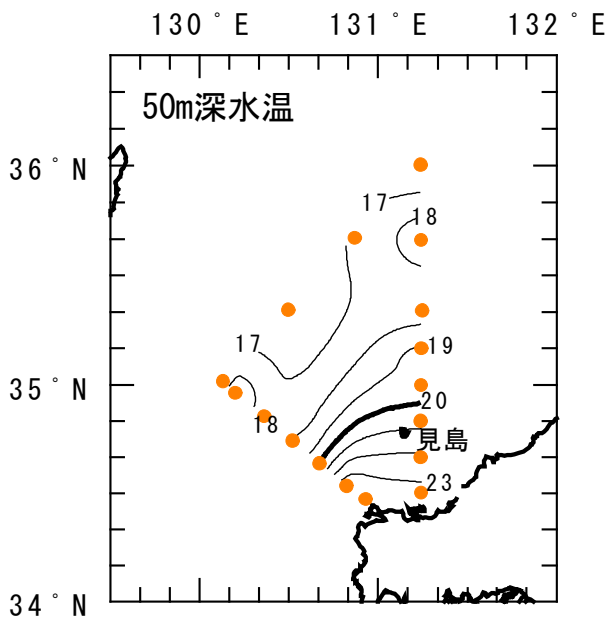
今月の50m水温は、沿岸域では「やや低め」、沖合域では「平年並み」でした。100m水温は、沖合域・沿岸域ともに「平年並み」でした。

ここで、平年とは30年間(1981~2010年)の平均値のことです。



海洋観測点

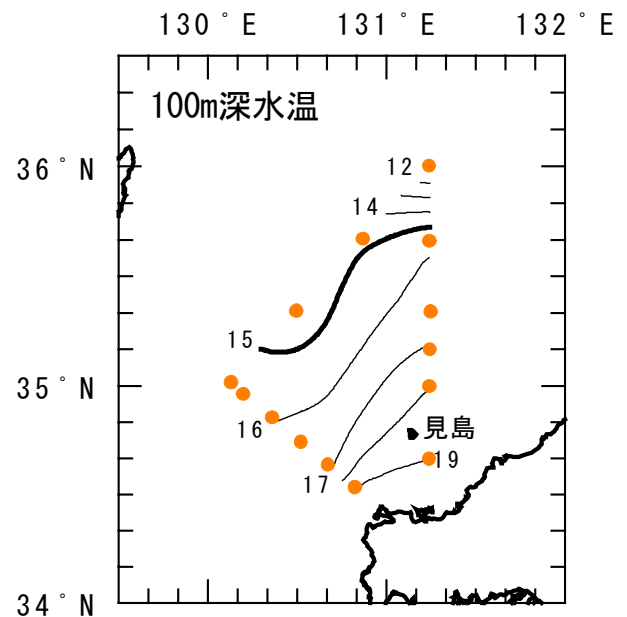
【50m 深水温分布】



沖合域では 16~18°C 台で「平年並み」でした。

沿岸域は 17~23°C 台を示し、「やや低め」でした。

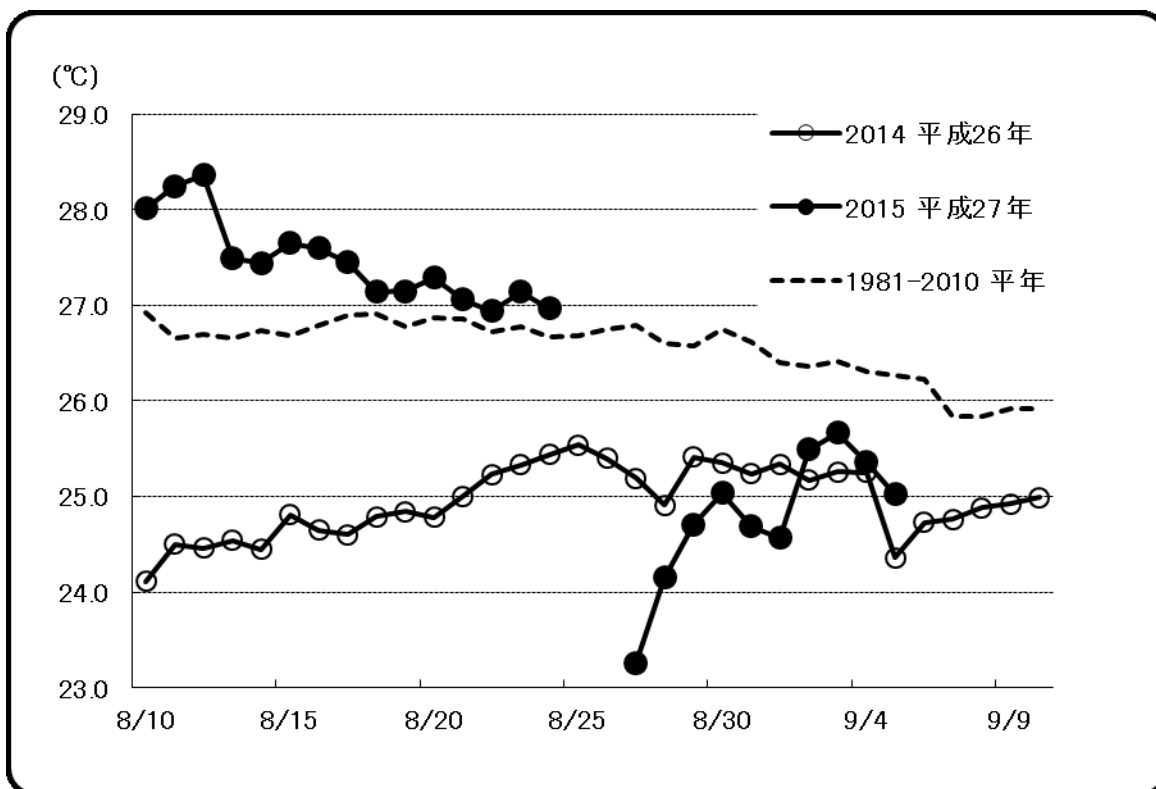
【100m 深水温分布】



沖合域では 11~16°C 台で「平年並み」でした。

沿岸域では 15~19°C 台を示し「平年並み」でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】



萩沖の表層水温は、8月10日～24日までは27～28℃台で平年より高め(+0.2～1.6℃)で推移していました。しかし、台風15号が通過した後の8月27日には水温が23.3℃と急激に低下し、平年より3.5℃も低くなりました。その後、水温は24～25℃台に上昇しましたが、平年より1℃前後低めの状態が続いています。

【8月の県内漁況】

＜中型まき網＞

近年では珍しく、サバ類（主漁場北部海域）とマアジ（主漁場南部海域）の好漁がありました（サバ類：本年291トン、前年2トン、平年48トン、マアジ：本年381トン、前年34トン、平年168トン）。9月も北部ではサバ類、南部ではマアジ主体の漁となっています。

＜棒受網・抄い網＞

湊市場におけるカタクチイワシの漁獲量は112トンで、前年（82トン）を上回ったものの、平年（228トン）を大きく下回りました。ウルメイワシの漁獲量は26トンで前年（95トン）・平年（65トン）を大きく下回りました。9月に入っても、平年よりも漁場形成が悪い状態が続いています。

＜イカ釣り＞

代表2地区における1日1隻当たりのケンサキイカ漁獲量は20.0kgで、前年（16.4kg/隻日）を上回ったものの、平年（23.0kg/隻日）を下回りました。9月に入りましたが、小型のブドウイカの来遊はまだ少ないようです。